

5人に1人!?!今後も増える!?!

～精神疾患のある入居者との関わり～

サン・ラポール南房総
介護ヘルパー 山口 翔





都心に住んでいた方が老後は
自然豊かで穏やかな土地で暮らした
いと御入居されてきます

< 目的 >

買い物

旅行

御家族の所へ



〈持病〉

身体的

精神的





K様 85歳 女性
2010年 9月 入居



会っても挨拶程度
他の入居者との関わりを持たない
生活ぶりが見えない



気難しい方？

K様 85歳 女性
2010年 9月 入居



K様より相談

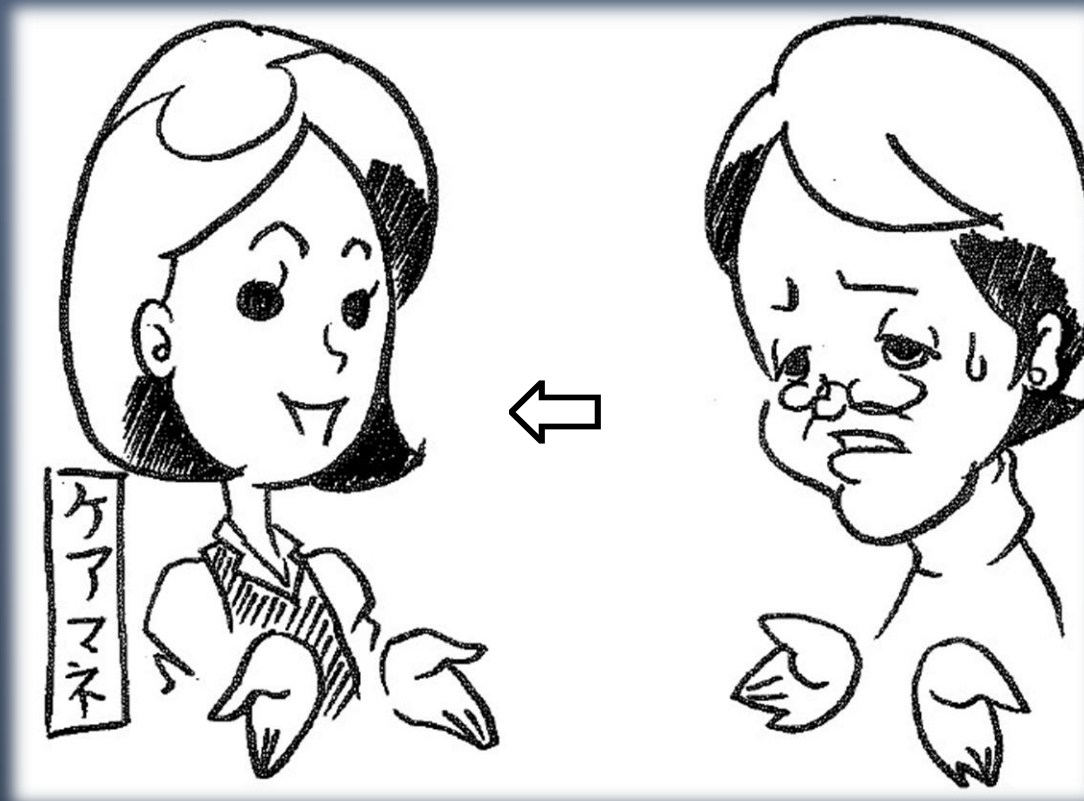


介護保険を使いたい

理由は...



居室での生活に不安



膀胱癌によりストマ増設

不安の理由は...



ストマ手術後の
身体的 精神的



- 訪室は傾聴のみ
- 室内の事は未介入
- 買い物、通院等の外出は自立



ケアルームやフロントへの頻回のコール



内容は他愛の無い事ばかり...



1年が経過...

耳鼻科の短期オペ入院



問題なく退院



しかし...

医師、看護師への不満発言



過度の受診と不満





ケアルーム、フロント
への頻回のコール



感情的で過激



居室での生活を継続
不安は消えずさらに不穏



ヘルパー、ケアマネに対しても不満



暴言・拒否・無視



1年経過. . .



消防署から電話



K様より

救急車要請の電話



曖昧な内容で確認して



日常的

ケアルーム

フロントへ

突発的

救急要請



反省
している



救急要請への後悔
居室での生活の不安



介護室入室を提案



介護室へ入室

反省
している



元気がなく1人で食事



ダイルームで入居者と食事を
提案



嫌がるも承諾



入居者とどう接するのか？



自分から挨拶
会話も積極的



実際は社交的



ヘルパーも積極的に会話をする



コミュニケーション取る環境に慣れ



自ら話をしてくれるようになった



本来のK様を知る事が出来た



変わらない行動...

- 事実ではない話
- 落ち着かず徘徊
- 不安、痛みの過剰な訴え



傾聴する事で軽減



薬を自己管理でちゃんと
飲めてない



不穩の原因



診療所管理へ



飲み忘れなく服薬





介護室へ入る事で笑顔も増え症状も安定

4ヵ月の介護室生活
介護室にいる事が当たり前



本人からの居室復帰希望



居室復帰への不安



外部への衝動的な電話をしていた事



本人は覚えており反省している



居室での生活に不安が無い
のか繰り返し意思確認

介護介入しやすくなり



居室復帰へ



居室復帰より1年経過して...

今も居室で自立して
生活を継続しています

- 3食共にケアルームに食べに来る
普通食を食べている
- 薬は診療所管理を継続



変わらず...

不安な時のコールの訴え
職員への暴言



問題行動がきっかけで職員の介入が進み、
受け入れて頂けたからこそ
正直他の方に同様の対応をしても
同様の結果になるかは解らない
精神疾患の方に関わらず利用者の状態を
よく理解し積極的にコミュニケーションを
取り関係性を持つ事は
その後の介入をスムーズにしてくれる
一番大事なことであると改めて感じました
以上で発表を終わります

ご清聴ありがとうございました

サン・ラポール南房総 